



石下紫峰だより

令和元年度No.3

★石下紫峰高校では、学校の出来事をHPでどんどん配信しています。
その一部をご紹介しますのでHPも是非ご覧下さい。



■第1回学校説明会

【7月20日（土）】

令和元年度第1回目の学校説明会を常総市地域交流センターにおいて実施しました。中学生と保護者併せて約350名、さらに引率の先生方にもいらしていただきました。

自由選択科目やアクティブスクール、生徒会や部活動の紹介のほか、ライフプラン発表会やデュアルシステム、体験学習（吹奏楽・ダンス・和太鼓）の活動発表を行いました。

たくさんご来場いただき、ありがとうございました。



生徒による活動発表：ライフプラン発表会ダイジェスト



生徒会による本校制服の紹介



体験学習（吹奏楽）の活動発表



終了後の個別相談の様子

■美容ボランティア

【7月24日（水）】

自由選択科目『美容研究』を受講している生徒5名が、「J A 常総ひかりデイサービスセンターひまわり」を訪問しました。

『美容研究』担当の島村直道先生（現役の美容師さんです）のご指導のもと、デイサービスを利用しているお年寄りの方にネイルケアやハンドマッサージを行い、たいへん喜んでいただく事ができました。



■家庭部による8月の浴衣茶会

【8月19日（月）】

家庭部の活動として浴衣茶会を行いました。図書室において裏千家の茶道を学びました。



■2年次生 県議会傍聴

【9月10日（火）】

2年次生40名が令和元年度第3回茨城県議会定例会を傍聴してきました。

公職選挙法の改正により選挙権年齢が18歳以上に引き下がったことから、主権者教育の一環として、政治参加に対する関心を高めること、主権者としての自覚を促すことを目的として、議会における議案の審議過程を学びました。

県議会議事堂到着後、議会事務局より「県議会の概要」「質問の概要」の説明を受けた後、本会議を傍聴しました。議員からの一般質問と大井川知事等からの答弁を拝聴しました。

生徒たちからは、「議会傍聴は初めてで、短い時間だったけれど傍聴できてよかった。」「初めて聞く言葉があって戸惑ったけれど、大事なことなんだと感じ、後で調べてみようと思った。」「大井川知事や地域の代表である議員さんたちが、茨城県・県民のことを真剣に考えてくれていると改めて感じた。」「（18歳・19歳の投票率が低いという話を聴いて）選挙権を得たときには、立候補者の考えをよく理解して投票しなければいけない」などの感想がありました。



■常総市 秋の交通安全キャンペーン

【9月27日（金）】

常総市では、交通安全意識の啓発を図ることを目的として、運転中の自動車ドライバーや自転車で登校中の高校生や中学生歩行者等に交通安全啓発品の配布を行う街頭キャンペーンを9月27日（金）に実施しました。本校では、生徒会及びマナーアップ委員の生徒が協力しました。

神達岳志市長はじめ、交通関係団体代表の方々のあいさつに続いて、本校マナーアップ委員長の松崎琉希くんが交通安全宣言を行い、その後ファミリーマート常総新石下店前交差点と本校正門前の2か所に別れ、ドライバーや歩行者に交通安全啓発品を配りながら交通安全を呼び掛けました。

